# 食品衛生ニュース

ノロウイルスについて

ウイルス名	原因	ウイルスの特徴	症状《潜伏時間》	予防のポイント
ノロウイルス	接触感染·経口感染			
	感染者が触れた物品や 表面を介しての感染もあり	●ヒトの腸管内で増殖 ●不顕性感染者 (ノロウイルスに感染しているが下痢等の症状が出ない人の事で、ふん便中にはノロウイルスが排出されている。) ●ヒトからと食品から感染	潜伏期間は およそ24~48時間 症状は 吐き気、嘔吐、腹痛、 下痢等。 感染すると、ふん便中や嘔 吐物中に大量のウイルスが 排出される。	★下記 Point①~④参照
学名 Norwalk virus				

## 浜松市内におけるパンを原因としたノロウイルス集団食中毒事例

JIHS 国立健康危機管理研究機関 感染症情報提供サイトより



### ◆HACCPにおいての過程確認事項◆ 事例から見たノロウイルス食中毒予防のポイントです。

Point(1

Point@

#### 事例① 調理従事者が体調不良のまま調理。

調理従事者が症状があるにも関わらず、寿司調理に従事していた。その結果寿司を食べた客数十名が食中毒の症状を発生。調理従事者の検便検査の結果でノロウイルスが検出された。

事例② 調理従事者の不十分な手洗い

飲食店の利用客十数名が、下痢、嘔吐等の症状を呈した。調理従事者に下痢等の症状は無かったが、ふん便からノロウイルスが検出された。 調理従事者は不顕性感染者であり、手洗いを徹底しておらず、調理従事者の手指等を介して、食品がノロウイルスに汚染されていたと推察された。

#### 適切な健康管理

(す嘔吐や下痢等の体調不良がある場合は、 食品を直接取り扱わないようにしましょう。 (す調理従事者の健康状態を記録し、責任者

に報告する体制を確保しましょう。

#### 適切な手洗い

⑤調理前、トイレの後、調理作業が切り替る場合は、しっかりと2回手洗いを行いましょう。

⑦症状がない場合でも、ノロウイルスをふん 便中に排出している可能性がありますの で、症状の有無に関わらず、確実に手洗い を行いましょう。

### 調理器具類の消毒

(テノロウイルスに、アルコール消毒は有効ではありません。薬剤を使用して消毒する場合は、次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤を薄めて使用しましょう。

#### 食品の十分な加熱

『食品は、中心部まで十分に加熱しましょう。特に、 二枚貝等のノロウイルス汚染のおそれのある食 品は、中心部が85~90℃で90秒間以上の加 熱を行いましょう。

#### 塩素消毒液の作成方法 ★家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤の多くは、塩素濃度が約5%です。

対象物	必要な濃度	原液濃度	希釈倍率	1Lの水に加えてつくる場合に必要な原液の 量
嘔吐物等の廃棄	1000ppm	5%	50倍	20ml
(袋の中で廃棄物を浸す)	(0.1%)	10%	100倍	10ml
食器や衣類等の	200ppm (0.02%)	5%	250倍	4ml
消毒やふき取り		10%	500倍	2ml

(500mlのペットボトルのキャップ1杯弱で、約4ml)

#### 使用上の注意

- ★家庭用塩素系漂白剤は、製品ごとに濃度が異なるので、表示を確認し使用期限内のものを使用しましょう。
- ★使用の都度作成し、作り置きは避けましょう。また、手指や皮膚等の消毒には使用しないでください。
- ★消毒液の入った容器は、誤って飲むことがないように、消毒液であることを明記して保管しましょう。
- ★嘔吐物等の酸性のものに原液を直接かけると、<mark>有毒ガスが発生することがあります</mark>ので、十分な換気のもとで作業しましょう。 (参考資料:大阪市健康局・大阪市保健所・各区保険福祉センターより抜粋)



登録衛生検査所

禁中央微生物検査所

環境サービス事業部

http://www.chubi.co.jp/ E-mail shoku@chubi.co.jp

東京営業所

〒105-0012 東京都港区芝大門1丁目3番10号コスモタワービル10階 **TEL.(03)5472-7551** 

FAX.03-5472-7552



〒536-0008 大阪市城東区関目5丁目22番23号 **TEL.(06)6939-1044** 

FAX.06-6939-2350